

授業科目	感覚器・皮膚系 疾病治療論	分野	専門基礎	単位数	1	時間数	30	開講	前期
科目目標	感覚器・皮膚系疾患の病態と診断・治療を理解する。放射線の人体への影響を理解する。								
回	主題	授業内容				授業方法	担当教員（講師）		
1	①眼疾患	眼科学総論				講義	外部講師		
2		白内障の診断、検査、治療				講義			
3		緑内障、網膜剥離、網膜症				講義			
4	②耳鼻咽喉疾患	耳鼻咽喉の構造と機能 主な症状と病態生理				講義	外部講師		
5		検査と治療				講義			
6		摂食・嚥下のメカニズム				講義			
7	③歯・口腔疾患	炎症疾患（咽頭炎、扁桃炎）				講義	外部講師		
8		う歯、歯周病、腫瘍（舌癌、咽頭癌）				講義			
9	④皮膚疾患	総論（皮膚の構造と機能、検査、治療） 湿疹、アトピー性皮膚炎				講義	外部講師		
10		細菌感染症とウイルス感染症				講義			
11		皮膚腫瘍（良性、悪性）				講義			
12	⑤放射線療法	放射線とは 放射線医学の発達				講義	外部講師		
13		放射線診断について				講義			
14		放射線治療総論				講義			
15		放射線治療各論 放射線防護				講義			
16	定期試験（90分）						外部講師		
教科書、参考書等		系統看護学講座 専門分野 成人看護学<13> 眼, 医学書院, 2026. 系統看護学講座 専門分野 成人看護学<14> 耳鼻咽喉, 医学書院, 2026. 系統看護学講座 専門分野 成人看護学<15> 歯・口腔, 医学書院, 2026. 系統看護学講座 専門分野 成人看護学<12> 皮膚, 医学書院, 2026. 系統看護学講座 別巻 臨床放射線医学, 医学書院, 2026.							
評価方法		定期試験で評価する。							
履修上の注意点		各疾患の病態と診断・治療について基本的な理解を学習する。また、放射線による検査と治療は、患者の理解と協力なしには行うことができないため、看護師の役割をしっかりと考えてほしい。							

授業科目	がん治療論	分野	専門基礎	単位数	1	時間数	15	開講	前期
科目目標	化学療法と癌性疼痛の特徴と治療方法を理解する。								
回	主題	授業内容				授業方法	担当教員（講師）		
1	がん医療	がんを取り巻く状況 肺がん患者の臨床経過 化学療法				講義	外部講師		
2	がんの病態と臨床経過	がんの発生 増殖と分化の異常 肺がん患者の臨床経過				講義			
3	がん患者の抱える苦痛	身体的苦痛 心理的苦痛				講義			
4	緩和ケア	緩和ケアとは がんの治療と緩和ケアの併行診療 がん疼痛と治療の基本				講義			
5	がん患者の治療	（事例1） 化学療法 がん疼痛の治療 トータルペイン（全人的痛み）のかかわり				講義			
6		（事例2） ターミナル（前・中・後）期のかかわり				講義			
7	総まとめ	1～6回の内容の確認と説明				講義			
8	定期試験（60分）								
教科書、参考書等		系統看護学講座 別巻 がん看護学, 医学書院, 2026. 系統看護学講座 専門基礎分野 疾病のなりたちと回復の促進<3> 薬理学, 医学書院, 2025.							
評価方法		定期試験で評価する。							
履修上の注意点		がん医療は、高度先進医療技術の発展やがん遺伝子の検出、分子標的薬の開発などによって、個別化医療も進んでいる。また、患者と家族もインターネット等から最新の治療情報を得る機会が増え、情報に翻弄される傾向も見受けられる。こうしたがん医療の現状も知り、インフォームドコンセントに基いて行われるがん治療過程を理解する。							

授業科目	社会福祉概論	分野	専門基礎	単位数	1	時間数	15	開講	前期
科目目標	社会福祉の概念と、社会福祉制度を理解する。								
回	主題	授業内容				授業方法	担当教員（講師）		
1	社会福祉とは	社会福祉の概念 社会福祉の歴史				講義	外部講師		
2	現代社会と社会福祉	現代社会の変化と社会福祉の動向				講義			
3	社会福祉と福祉6法	公的扶助 生活保護法と施策 近年の動向				講義			
4		高齢者福祉と施策							
5		障害者福祉と施策（1）				講義			
6		障害者福祉と施策（2）				講義			
7		児童福祉と施策 母子・父子・寡婦福祉と施策				講義			
8	定期試験（60分）								
教科書、参考書等		系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度<3> 社会保障・社会福祉, 医学書院, 2026.							
評価方法		定期試験で評価する。							
履修上の注意点		社会福祉の概要を理解し、社会福祉を支える法制度や実際にそれを担う組織や従事者を知り、他職種との連携に役立てる。							

授業科目	社会保障制度論	分野	専門基礎	単位数	1	時間数	15	開講	前期
科目目標	社会保障の理念と基本的な制度の考え方を理解する。								
回	主題	授業内容				授業方法	担当教員（講師）		
1	社会保障とは	社会保障の概念、目的、機能 社会保障の歴史・体系				講義	外部講師		
2	医療保障①	医療保険制度の概要と特徴 保険診療のしくみ・国民医療費の動向				講義			
3	医療保障②	健康保険と国民健康保険 高齢者医療制度				講義			
4	介護保障①	介護保険の歴史 介護保険制度の概要（理念・財政）				講義			
5	介護保障②	要介護認定 介護保険給付（サービス）				講義			
6	所得保障	所得保障制度のしくみ 年金保険制度 社会手当 労働保険				講義			
7	社会福祉実践と医療・看護	社会福祉援助 医療・看護・福祉の連携（多職種連携）				講義			
8	定期試験（60分）								
教科書、参考書等		系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度<3> 社会保障・社会福祉, 医学書院, 2025.							
評価方法		レポート、定期試験で評価する。							
履修上の注意点		社会保障制度を理解し、臨床現場で必要とされる他職種との連携に役立てる。							